

# 青森プロボノチャレンジウム

プロボノって  
なんだ？

～キャリアを活かしたボランティアでNPOと社会貢献しよう～

日時	2020年 <b>1月31日</b> (金) 13:30-15:30
場所	ラ・プラス青い森2 Fカメラア
内容	

NPOにどんな  
メリットがあるの？

◆プロボノ  
Pro Bono Publico  
(ラテン語で“公共善のために”)  
仕事を通じて身につけた技能を  
活かしたボランティア活動

**1** 青森プロボノチャレンジ実施概要報告  
認定NPO法人サービスgrant  
代表理事 嵯峨 生馬 氏

2018-19の2年間の  
取組を報告します

**2** 青森プロボノチャレンジ検証結果報告  
株式会社リクルートマネジメントソリューションズ  
組織行動研究所 研究員 藤澤 理恵 氏

**3** トークセッション  
青森県の社会課題を解決するために  
NPOと企業人との新しい関係を築こう！

実際にチャレンジした  
方々のお話が聴けます！

コーディネーター：嵯峨生馬氏  
パネリスト：藤澤理恵氏  
西川智香子氏 (NPO法人コミュニサーあおもり 理事長)  
小笠原秀樹氏 (NPO法人あおもりラジオくらぶ 理事)



← 詳細はHPを御覧ください。



主催 / 青森県 ※参加無料 (申込・お問い合わせは裏面をご覧ください)

# 「青森プロボノチャレンジ」シンポジウム 参加申込書

Webサイト又はFAXにてお申込みください。

FAX 番号:017-734-8046

URL : <https://www.pref.aomori.lg.jp/life/volunteer/probonoacmori.html>

申込期限: 2020年1月29日(水)



スマートフォンは  
こちらからどうぞ

社名・ 団体名		職名・氏名	
住所			
電話番号		FAX 番号	
メール			

※個人情報の取り扱いについて

上記記載の個人情報は、シンポジウムの実施に伴う名簿作成及び連絡のみご利用します。

## 報告者・コーディネーター紹介

**嵯峨 生馬 氏** 認定特定非営利活動法人  
サービスgrant 代表理事

シンクタンク研究員を経て、2005年、仕事の経験・スキルを活かしたボランティア活動「プロボノ」により、NPOの基盤強化を支援するサービスgrantの活動を開始。プロボノプログラムの企画・開発をはじめ、企業・行政・財団等、幅広いセクターとの協働を推進。現在、5,400人を超える社会人の登録を集め、840件以上のプロジェクトを実施。著書に『プロボノ』（勁草書房）。

## 報告者紹介

**藤澤 理恵 氏** (株)クルートマネジメントソリューションズ  
組織行動研究所 研究員

人事制度設計のコンサルティングや、研修開発、組織調査などに従事したのち現職。

首都大学東京大学院・社会科学研究科・経営学専攻にて2015年修士号を取得後、博士後期過程に在籍中。企業人の社会貢献・プロボノ活動、育児休業、HRMの柔軟性、働き方改革などを題材とした調査を手がけ、組織を出入りする「越境」、仕事を自らリ・デザインし個を生かす「ジョブ・クラフティング」をテーマに研究を行っている。

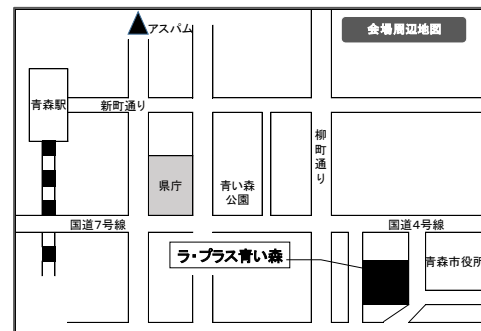
## 【トークセッション パネリスト紹介】 ★プロボノチャレンジ参加者のナマの声をお届けします！

西川 智香子 氏	NPO法人コミュニサーあおもり理事長。婚活、子育て支援、フリースクール運営事業を実施。青森プロボノチャレンジ2018・2019支援先団体の代表者。
小笠原 秀樹 氏	NPO法人あおもりラジオくらぶ理事兼ゼネラルプロデューサー。インターネットラジオ等を実施。青森プロボノチャレンジ2018支援先団体の関係者、青森プロボノチャレンジ2019プロボノワーカー。

## 【会場案内】

ラ・プラス青い森 2階 カメラア  
青森市中央1-11-8 TEL 017-734-4371

※駐車場には限りがありますので、なるべく公共交通機関  
を利用してお越しください。



＜お問い合わせ先＞  
青森県環境生活部県民生活文化課  
文化・NPO活動支援グループ

〒030-8570 青森市長島1-1-1  
TEL 017-734-9207 FAX 017-734-8046  
メール seikatsu@pref.aomori.lg.jp